

FUKU

DEN

KAI

福岡大学電気工学科同窓会機関紙

福電会だより

Vol.14

発行所
福岡市城南区七隈8-19-1
福岡大学内
福電会
郵便番号 814-0180
電話(092)871-6631 内線(6370)
FAX(092)865-6031

印刷所
福岡市博多区中洲5-6-28
(ポーラ福岡ビル7F)
日本アート印刷株式会社

編集:広報委員会



年始挨拶



福電会会长
平田 竜介

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで穏やかな新年を迎えたこととお喜び申し上げます。

平成24年の新春は、昨年3月に発生した東日本大震災の影響が残る中でのスタートとなりました。その影響は地震の揺れとともに伴う津波による物理的な被害だけでなく、福島の原発事故とそれから生じる間接的な不安要素の重なりが、人々の心に閉塞感をもたらしているようです。急激過ぎる円高やタイの洪水、欧米・中国の不安定経済と、国際的な要因における不安もあり、国内外の問題双方が私たちを圧迫しています。このような状況を第二の敗戦と、第二次世界大戦後の日本の状況に例えるとえ今がそのような状況であったとしても、私たちの先輩た

ちはこれを乗り越えて奇跡といわれるような日本復興を成し遂げたのですから、その血を受け継ぐ私たちも再度日本を復興させることが出来るはずです。そのためにも、会員の皆様はそれぞれの持てる能力をいつでも使えるように、磨いておきたいものです。また、その時代を生きた私たちは、今と比べれば何も物はなかつたけれども、明日は今日よりよくなるということだけを信じてきました。今考えるところこそが、復興への源だつたような気がします。学生の皆様は安易に閉塞感に陥ることなく、明るい希望を持つて学生生活を送っていただきたいと思います。

昨年から暗いニュースを耳にすることが多くありましたが、今年は辰年で占いでは変化の年とされており、「運気は不安定だが新しいチャンスも多い」「自然の草木に勢いがつき、活気を取り戻す」といわれています。占いどおりに全ての問題が新しいものを生み出すための生みの苦しみとなり、それを乗り越えた先に新しい希望が待ち受けていることを祈るばかりです。

ところで、工学部は1962年（昭和37年）機械工学科、電

ちはこれを乗り越えて奇跡といわれるよう日本復興を成し遂げたのですから、その血を受け継ぐ私たちも再度日本を復興させることが出来るはずです。そのためにも、会員の皆様はそれぞれの持てる能力をいつでも使えるように、磨いておきたいものです。また、その時代を生きた私たちは、今と比べれば何も物はなかつたけれども、明日は今日よりよくなるということだけを信じてきました。今考えるところこそが、復興への源だつたような気がします。学生の皆様は安易に閉塞感に陥ることなく、明るい希望を持つて学生生活を送っていただきたいと思います。

去年から暗いニュースを耳にすることが多くありましたが、今年は辰年で占いでは変化の年とされており、「運気は不安定だが新しいチャンスも多い」「自然の草木に勢いがつき、活気を取り戻す」といわれています。占いどおりに全ての問題が新しいものを生み出すための生みの苦しみとなり、それを乗り越えた先に新しい希望が待ち受けていることを祈るばかりです。

そこで、福電会では昨年に引き続き活動強化を重点項目とし、各年度幹事の皆様には当会の発展の基礎となる各年度での同窓会活動の活性化を図っていただきたくお願い申し上げます。過去に先輩が苦労して立ち上げた福電会が、電気工学科の同窓会として工学部同窓会に入り、これからは前記のよう母校とも連携し、福電会の目的である社会の発展に寄与する意見や要望を反映させる機会が与えられます。そこで、現状はそれに答えるのに力不足と言わざるを得ません。今後とも、どうか福電会の運営へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、福電会の皆様のご健 康とご家族ともども実り多い一年でありますよう心から祈念し、新年の挨拶といたします。

第8回関東福電会総会・懇親会

忘れ物

関東福電会会長

大塚 正

(昭和41年卒)

明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いします。

昨年7月16日第8回関東福電会

総会で会長に選任され、井上成孝さ

んから引継ぎました、昭和41年卒の

大塚正です。暖かいご指導ご支援を

宜しくお願ひします。

昨年は3月11日金曜日午後2時

46分にマグニチュード9.0という、想定外

の東日本大震災が起き、被災された

方々にお見舞いと、日も早く復興出

来ることを願っています。

東京近辺でも、立つて居られない

大地震で、電車は停まり、電話は通

じず、帰宅出来なかつた方も有り、そ

の後も3ヵ月間余り計画停電や大

きな余震で、特に九州育ちの方は、寝

れなかつたと思います。地震が治ま

り、幸いに目の前に自転車屋さんが

有り、即自転車を買って2時間30分

で家に帰る事が出来ましたが、日頃か

ら改めて安全意識を向上させる事が

大切と、何時もの事ながら思つていま
す。

今年、工学部創立50周年を迎え、
おめでとうございます。

莫大な電気エネルギーを作り、一瞬
に遠くの手元まで送電し、照明、機
械、機器類を効率良く動作させる
電気工学の基礎を学ぶことが出来、
誇りに思つています。

関東福電会で、毎年沢山、貴重な
忘れ物を、お預かりしています。電気
物は皆さんの五感で簡単に確認でき
ます。一番多い忘れものは、人の繋が
り関係で、本人でないと確認が出来
ません。楽しい趣味や遊びを更に広
げたり、家庭や職場での悩みやストレ
スを、気軽にスマイルで話す事が出来
る環境は、学友、先輩、後輩がいる、福
電会です。福電会に参加し、忘れ物
を探し出し、元気と勇気を頂き、ゆと
りある笑顔でお帰り下さい。

昨年は大震災で、仕事、家庭の都
合、健康が優れない方が有り、参加者
は何時もの三分の二で、少し寂しい気
持ちになりましたが、総会が始まれば、自分が出来ない事や、友人の忘れ
物を探し出す、会話と飲食で、参加
者の喜びと笑顔で、元気エネルギーと
勇気を頂く事が出来ました。

今年も7月第三土曜日(7月21
日)午後4時より第9回関東福電会
総会を開催します。

たな夢と希望が涌き、更に頑張れる
気持になります。

福電会だよりでの挨拶が、大きな
犠牲を払った大地震と、関東福電会
総会の案内になりました。最後に母
校と学友を想い、福電会を発足させ
更に活性化させる為に、ご努力をさ
れている方々の想いや感謝し、皆
様のご健勝とご繁栄を願っています。

に思われます。福大関係者の
中にも、震災復興に携わられ
た方も多かつたのではないで
しょうか。早い復興を期待し
たいものです。

関西支部は、8月末に今年
第一回目の定例会を持ちまし
た。新しいメンバーとして3
人の方に出席頂き、9人で樂
しい一時を持つことが出来ま
した。いつもは定年前後のメ
ンバーの4、5人がメインで
したが、今回は新入社員の方
を含め若い20台のメンバーが
3人も揃い、一味違つた話題
もあり、又例のごとくアルピ
ニストの方のチョモランマ登
頂の話も聞きました。

10人を越えるメンバーが常
時集まる関西支部にしたい
と願っています。そうすれば
福電会の会長にも来て頂ける
のではないかと、もうひと踏
ん張り頑張つてメンバーを増
やして行きたいと思つています。

関西福電会の近況報告

H23 関西福電会の集い

高崎 壽

(昭和45年卒)

近鉄ビルサービス(株)



2011.7.16「シーサイドホテル芝弥生会館」にて
後列 左から 高嶋(H13卒) 井上(成)(S42卒)
竹田(S45卒) 小澤(S44卒)
前列 左から 安倍(S43卒) 八坂(S41卒) 岡(S41卒)
大塚(S41卒) 吉本(S41卒) 敬称略

関東福電会 会長 大塚 正	福電会
副会長 吉本 稔	関西福電会
幹事長 安倍 齊明	
会計幹事 竹田 雅志	



創立50周年を迎える 工学部と私



工学部教授

新年に発行されます貴機関組への
稿を依頼され、その締め切りが

ます。

日後に迫り、焦る思いで書き始めることになりました。よって、十分に吟味した内容となつていなことをお許しください。先ず最初に、工学部は平成23年12月より工学部長荒牧重登教授（電子情報工学科）の新体制で運営が開始されましたことをお知らせします。

昭和37年に電気工学科と機械工学科の2学科で創立された工学部は、平成24年度の今年、創立50周年の節目の年を迎えます。これは、大学教職員の教育・研究活動のみではなく、同窓生の方々が各分野で粘り強く技術貢献されているお陰であると考えています。

翻って工学部の建物を見ると工学部設立初期に建設され40年以上経過した4号館、5号館、6号館は今も現役で活躍しています。その後、11号館、14号館、法科大学院・工学部図書分室棟(15号館)が逐次増設されました。が、工学部の懸案事項の1つが4・5・6号館の建て替えであることは言うまでもありません。

今日、大学は理念目的を尊重しつつ、高等教育機関としての守るべき基準を満たしているか自己点検評価し、その報告書を認証評価機関に提出して、大学の存続に係わる「適格」認証を受けることが法律で義務づけられています。福岡大学は適格判定を平成21年3月に受け、その認定期間は2009（平成21）年4月から2016（平成28）年3月までの7年間となっています。

過しました。創立50周年を迎える工学部と私の研究室の様子を簡単に紹介し、同窓生の皆様が前途ある若者を育てる方策をともに考えていただきたく機会になればと思います。

その認証評価結果の中で工学部は次の改善すべき「助言」の指摘を受けました。

① 1年間の履修できる単位数の上限が57単位未満と高くなつており、改善が望まれる。

② 在籍学生数比率（在学生総数／定員総数）が1・22と高く、改善が望まれる。

新商学部棟(新2号館)が平成24年4月運用開始に向けて急ピッチで建設中です。この4年間に大学キャンパスは大いなる変貌を遂げることになり

③の助言の解消が今後の課題となります。

その後昭和59年4月から1年間
英國ストラスクラウド大学(スコットラ
ンド、グラスゴー)に福岡大学在外研究
員として、ファリッシュ教授の研究室で
「SF₆ガスのガス絕縁性能に与える
微小突起の影響」について実験とモデ
ル数値解析から研究しました。その
時、私は日本語をもう少し、日本語を学ぶ
西嶋 喜代人 工学部教授 担任

力実験室から3000名以上の卒業生と約40名の大学院生(修士と博士1名)が巣立つてこられた。多くの同窓生が社会で活躍している姿を誇らしく思っています。最近の当実験室の情報は<http://te.tec.fukuoka-u.ac.jp/nishijima/index.html>をみて下さい。

③の助言の解消が今後の課題となつて
います。

このような大学認証評価制度の導
入と大学情報の公開義務化の目的
は、教育・研究現場の活性化を推進
し、学士課程教育の質を保証して、グ
ローバル化する知識基盤社会に対応で
きる人材養成にあるとされています。

時強く印象を受けたのは、當時また
目新しいパーソナルコンピュータ（パソ
ン）を高電圧放電実験に応用し、自動
計測でデータ収集していることでした。
この留学の貴重な経験から、これまで
手動で実施することを前提としていた
実験を、パソコンを応用した自動計
測実験のスタイルへ変更しました。

末尾ながら、電気工学科の同窓生の皆様のさらなる活躍とご健勝を祈念して、おわりとさせていただきます。

保によつて認められます。従つて、不足日数の当該曜日の講義は土曜日や祭日に振り替え実施され、その講義の内容と評価法は授業計画(シラバス)を作成し、事前に公開することになつてゐます。

ところで、最近の工学部の活動状況は工学部個別サイト<http://www.tec.fukuoka-u.ac.jp/>ῆース&イグメントを参照ください。

レーザで誘発し、制御すること)のプロジェクトに参画しました。このプロジェクトは国内の大学の総力を結集してレーザ誘雷の可能性を学術的に探るものでした。この研究の中で、私はレーザ誘導放電の基礎的メカニズムの調査を担当しました。このプロジェクトを契機に、パルスレーザの放電制御技術を高電圧放電の実験へ導入することに合研究であるレーザ誘雷(自然雷を

アクセスが最も多い事例は「インドネシア国立イスラーム大学が本学工学部を表敬訪問」でした。当該大学の理工学部と本学工学部は平成23年5月に学部間協定を結び、国際交流活動を開始しました。

これまでの少ない経験ですが、自らの研究を前進させるには、学外の研究機関と活発に交流し、相互に学び合う姿勢が大切であると感じています。各教員が求めれば可能である研究環境をつくり、また、国際化をめざす意気込みも大きいです。

大学・工学部関係の報告から離れ、私の担当する電力実験室のこれまでが整整しているのか、我が福岡大学工学部で、より電気工学科で、全く三科に亘る大変な一歩を踏み出しました。

現在 10名の卒論生と5名の大学院生(修士1年生3名、2年生2名)とで研究に取り組んでいます。修士2年生2名と卒論生9名は既に就職と同列の研究分野である高電圧電力実験室でした。



学会を振り返つて

藤田 敏也

福岡大学大学院工学研究科
電気工学専攻

9月27日に佐賀大学で行われた電気関係学会九州支部連合大会に参加して、論文を発表しました。

研究内容として、不平等電界を有する電極配置において、雷を模擬した高電圧を印加して、絶縁破壊する前に発生する微弱な光であるコロナを高感度のデジタルカメラで観測して、理論的に推定したコロナの発生位置と、発光写真による実測値を比較してコロナ発生のメカニズム、形成機構を明らかにすることを目的とした研究を行っています。

発表に関して言えば、自分の研究をしっかりと伝えることができたと思います。

しかし、他大学の研究を聞いてみると、同じ分野（高電圧・放電現象）でも様々な研究へのアプローチの仕方があり、あらためて電気の応用範囲の広さを知ることになりました。

学会が終わった後の正直な気持ちを言うと、電気工学を活かして社会に貢献するためには、研究・勉強により一層、力を注いでいかなければいけないと思っています。

最後になりましたが、学会に参加するにあたって様々な面で助力してくださった先生方、先輩方にこの場を借りて感謝申し上げます。

今年度も23年11月19日に4組15名、場所は佐賀県三瀬の北山カントリークラブで開催されました。小雨ちらつく中、見事45年ぶりに高める起爆剤になるのではないかと思っています。

寺田都克氏が、ぶつちぎりの優勝に輝きました。

「工学部の教育研究に関する意見交換会」の開催

平成23年11月5日（土）12時50分

等であった。

分より、工学部11号館2階A会議室において、西嶋工学部長を始めとして各学科代表者と各学科同窓会の会長他数名の参加により、「工学部の教育研究に関する意見交換会」が行われた。

テーマは、

1.工学部の現状と課題について

2.意見交換会

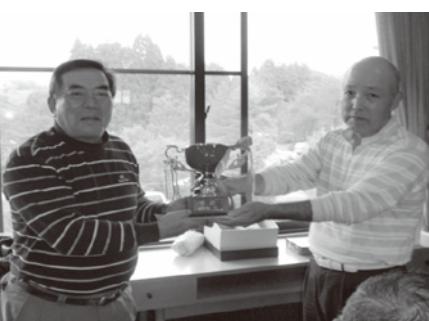
●工学部教育・研究に対する意見と要望について

●50周年記念事業について

平田会長からは「これは学校で教えられることではないかも知れないが、社会に出て困難な状況になった時には、下手な知識よりも人に教える素直さや年齢

少子化により学生数が減少する中で、より多くの受験生や親から支持を得なければならないことを、また優秀な学生を輩出するためには、母校が行っている対策の説明を受けて、卒業生としての意見が求められた。

50周年記念事業については、総会も同時開催の予定であり、できるだけ多くの情報を知らせたいところだが、平成24年11月3日のホームカミングデーの日に実施されること以外、詳細は決定していない。なお、記念事業としての工学部卒業生メールサーバーの準備等は



左/45年卒 寺田都克氏 右/43年卒 幹事 重松久喜氏



第25回福電会ゴルフコンペ

福電会 ゴルフ同好会

春季、秋季と年2回開催予定です。
ゴルフ愛好者奮って参加ください

連絡先：重松久喜

メールアドレス：hisanobu-shigematsu@san.bbiq.jp
携帯電話：080-2775-9920

平成
24年

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会報の発行にあたりご協賛をいただきました。ありがとうございました。

※卒業年度に関しては掲載ご了承の方のみと致しております。

株式会社 明電舎

九州支店 支店長 幸松 弘彦

〒812-0018 福岡市博多区住吉5丁目5番3号
ホームページ <http://www.meldensha.co.jp>

☎092-476-3151

業務内容 電気機械器具製造販売業

能美防災 株式会社

九州支社 部長 本江 勉 (昭和44年卒)

〒810-0022 福岡市中央区薬院2丁目5-7
ホームページ <http://www.nohmi.co.jp>

☎092-712-1560

業務内容 自動火災報知設備や消火設備をはじめとする各種防災システムの提供

株式会社鍋島商店

取締役支店長 中生 学

〒810-0005 福岡市中央区清川3丁目12号
ホームページ <http://www.nabeshima-group.co.jp>

☎092-522-7881

業務内容 日立特約店・電気機械器具・総合卸

エース産業株式会社

代表取締役社長 出先 教明

〒862-0962 熊本市田迎3丁目12番35号

☎096-379-2020

業務内容 総合設備機器販売業

明光電機株式会社

営業部長 世利 浩志 (平成9年卒)

〒812-0897 福岡市博多区半道橋2-13-34

☎092-432-8280

業務内容 東芝ライテック製品および
電気設備機器、空調機器販売

日本通信工業 株式会社

山下 博之 (平成7年卒)

〒812-0021 福岡市博多区築港本町6-5
ホームページ <http://www.nihon-tsushin.co.jp>

☎092-271-4221

業務内容 電気通信工事

ニチコー 株式会社

古森 清明 (昭和43年卒)

〒814-0113 福岡市城南区田島1丁目4-95
ホームページ <http://www.bbqa.jp/nichikoh>
E-MAILアドレス nichikoh@suu.bbqa.jp

☎092-852-2300

業務内容 日立エレベーター特約店

株式会社キュー テック

阿比留 嘉章 (平成9年卒)

〒812-0016 福岡市博多区博多駅前4-20-24
ホームページ <http://denkogroup.jp/kytk/index.html>

☎092-432-8801

業務内容 照明機器と
住設・建材機器等の製造・販売

株式会社 かわでん

西日本 支社長 藤井 清孝

〒812-0068 福岡市東区社領1丁目12-4
ホームページ <http://www.kawaden.co.jp>

☎092-623-1870

業務内容 配電盤製作

株式会社 昭電社

代表取締役社長 宮本 昭彥

〒815-0032 福岡市南区塙原1丁目25番1号

☎092-562-3131

業務内容 電気設備・空調管設備の工事用材
及び機械器具の販売

中立電機株式会社

顧問 大原 弘也 (昭和42年卒)

九州支社長 船越 利孝 (昭和54年卒 経済)

〒810-0012 福岡市中央区白金2丁目11-9(CR福岡ビル4F)
ホームページ <http://www.churitsu.co.jp>

☎092-532-2202

業務内容 配電盤製作

住電日立ケーブル株式会社

九州支店長 柴田 烈

〒812-0037 福岡市博多区鶴見3丁目2-1
ホームページ <http://www.hst-cable.co.jp>

☎092-261-7300

業務内容 電線・ケーブルの開発、製造、製造委託及び販売
前号に付帯開通する一切の事業

株式会社 正興電機製作所

エネルギー・ソリューションカンパニー

高木 健二

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目7-25
ホームページ <http://www.seiko-denki.co.jp>

☎092-473-8940

業務内容 制御機器及び情報系システム機器の
製造・販売

パナソニック電工株式会社

九州特機営業所 所長 円尾 博一

〒810-8530 福岡市中央区築紫3丁目1-24
ホームページ <http://panasonic-denki.co.jp>

☎092-526-3121

業務内容 照明機器と住設・建材機器等の製造・販売

ホーチキ株式会社九州支社

九州支社 支社長 伊谷 一人

〒815-0032 福岡市南区塙原2丁目7番21号
ホームページ <http://www.hochiki.co.jp>

☎092-511-6621

業務内容 防災関連機器・情報通信機器・防犯設備
機器の製造販売

西日本クリスタル株式会社

代表取締役社長 村上 泰之

〒814-0022 福岡市早良区原5丁目13-25
ホームページ <http://www.nishicry.com/>

☎092-851-1161

業務内容 総合設備機器販売業

株式会社 福岡電設

社長 古川 辰巳

〒815-0082 福岡市南区大楠2-8-18

☎092-531-2017

業務内容 総合設備業

株式会社 九電工

青木 繁幸 (昭和50年卒) 下田 哲郎 (昭和58年卒)

〒815-0081 福岡市南区那の川1-23-35
ホームページ <http://www.kyudenko.co.jp>

E-MAIL (青木) s-aoki@kyudenko.co.jp
(下田) shimoda@kyudenko.co.jp

☎092-523-1691

業務内容 総合設備業

オリエント電機 株式会社

〒810-0075 福岡市中央区港3丁目3-31
ホームページ http://www.fukunet.or.jp/member/orient_denki/

☎092-771-3075

業務内容 配電盤・制御盤制作

九州三菱電機販売株式会社

〒810-0071 福岡市中央区那の津4丁目4-25
ホームページ <http://www.kmel.co.jp>

☎092-712-2255

業務内容 電気機械器具の販売および
設置工事ほか

株式会社 新満電

〒810-0011 福岡市博多区博多駅前4-4-15
ホームページ <http://www.n-manden.com/index.html>

☎092-452-7855

業務内容 各種電線・ケーブル及び付属品の販売

株式会社 明光社

社長 宮下 廉一 (昭和48年卒)

〒880-0814 宮崎市江平中町7-10

☎0985-23-6261

業務内容 総合設備業

株式会社 九電工

執行役員 長崎支店長 上田 宰二 (昭和49年卒)

〒852-8117 長崎市平野町22-40

☎095-840-0800

業務内容 総合設備業

株式会社 テックアイ

井上 大作 (平成15年卒)

〒839-0808 福岡県久留米市東合川新町10-34

☎0942-45-8375

業務内容 無菌環境システムの製造及び販売

株式会社 コスマ・ソフト

椎原 親徳 (昭和54年卒)

〒815-0082 福岡市南区大橋2丁目21-20
ホームページ <http://www.2.cosmostech.co.jp>

☎092-521-9003

業務内容 ソフト開発
(設備積算・みもりくんシリーズetc)

株式会社 電友社

森 茂 (昭和45年卒)

〒810-0012 福岡市中央区白金1-17-21
ホームページ <http://www.denyusya.com/>

☎092-521-6538

業務内容 電気設備・通信設備・企画設計施工

隔測計装 株式会社

西塔 正典 (昭和53年卒)

〒815-0074 福岡市南区寺塚1-28-5
ホームページ <http://www.kakusoku.co.jp/>

☎092-551-1217

業務内容 電気工事 他

株式会社 秀電社

西原 (昭和51年卒) 増田 (昭和54年卒) 内山 (平成6年卒) 小川 (平成7年卒)

水田 (平成15年卒) 秀嶋 (平成21年卒) 多田 (平成23年卒)

〒812-0020 福岡市博多区対馬小路9-23 ホームページ <http://www.shuden.co.jp>

☎092-281-1717

業務内容 電気工事 機械器具設置工事 情報通信工事他

西日本鉄道 株式会社

平田 竜介 (昭和53年卒)

〒810-8570 福岡市中央区天神一丁目11番17号
ホームページ <http://www.nishitetsu.co.jp/>

☎092-734-1508

業務内容 鉄道業および自動車による運送事業 他

神東工業 株式会社

藤井 整次 (昭和52年卒)

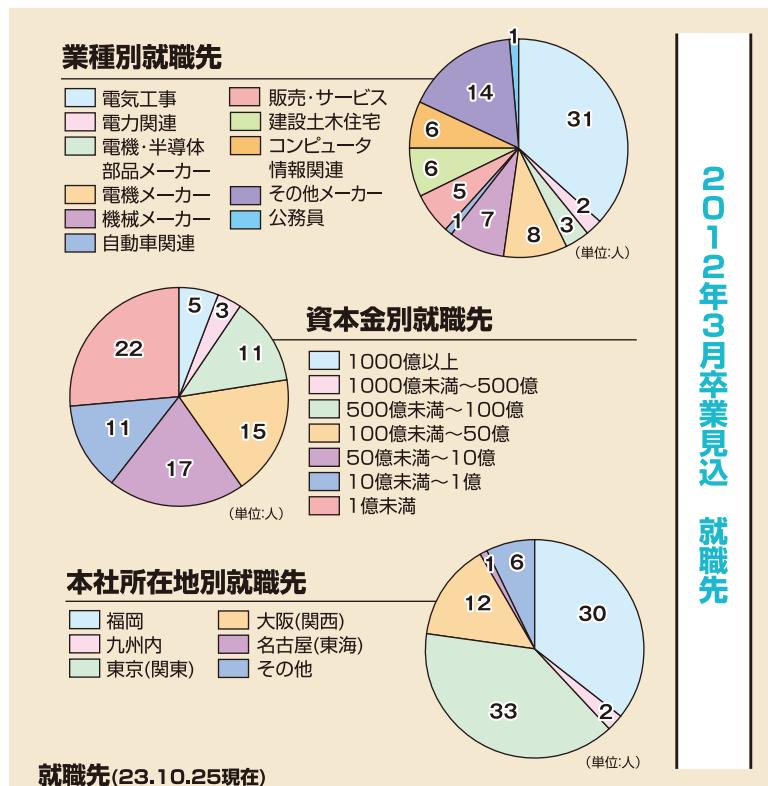
〒816-0921 大野城市仲塚2丁目14番30号
ホームページ <http://www.kidento.jp>

☎092-501-2504

業務内容 自動制御・計装設備工事・各種盤設計製作

9/13	8/6	8/4	8/3	7/26	7/25	5/21	4/9	4/1	(前期 4/1 ~ 9/13)
夏休み終了	オープンキャンパス	夏休み開始	前期定期試験終了	前期授業終了	創立記念日(授業日)	前期授業開始	入学式	平成23年度行事予定	
3/19	2/4	1/26	1/18	1/16	1/5	1/4	12/26	11/4	(後期 9/14 ~ 3/31)
卒業式	入学試験(2/8)	後期定期試験終了	後期授業再開	冬休み終了	冬休み開始	七隈祭(11/6)	後期授業開始		
2/11									

大学行事



福電会の同窓会に力を！

組織担当
重松 久喜

今年は工学部が創設されて50周年となります。工学部として盛大に記念式典・祝賀会を準備中です。と同時に当然、電気工学科としても別途記念行事を計画しております。45周年の時も同様でしたが、このような節目の時に同期の同窓会を実施し交友を深めたらいかがでしょうか。是非、全体の同窓会を盛り上げましょう。そのことで先輩・後輩との接点が見つかるかもしれません。開催日程は11月3日に決定しております。伝統の七隈祭、ホームカミングデーと同時開催です。この機に新学舎も次々と増設された新生福岡大学を皆さんで訪れたいかがでしょう。

また、この記念行事とは別に同期同窓会を実施されたらいかがでしょう。卒業してから10年、20年と卒業以来の集まりや飲み会、ゴルフコンペ等々先ず同期会からネットワークを拡げましょう。

そしてそれらの情報を事務局に連絡をお願いします。またこの会報にも投稿していただき全国の同窓生にアピールしていただきたいものです。それでまた輪が大きく膨らむことでしょう。卒業生全員が会員です、皆様方のご協力をよろしくお願ひいたします。

皆様方からの情報は下記事務局窓口に連絡をお願いいたします。

事務局：明光電機株式会社 **世利 浩志**
電話:092-432-8280 FAX:092-432-8281 メールアドレス:h-seri@meiko-lighting.co.jp

工学部50周年記念式典・祝賀会のお知らせ

日時 平成24年11月3日に開催予定

当日の予定・場所等は、学内にて現在計画中です。

詳細につきましては、決定次第ご案内します。

2012年3月卒業見込 就職先

福電会組織図

